

●香川県告示第233号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成25年4月30日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

東かがわ市馬宿515番地1

株式会社ジェイテクト 香川工場 工場長 西崎 達也

(2) 事業場の所在地及び名称

東かがわ市馬宿515番地1

株式会社ジェイテクト 香川工場

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する焼入れ施設	
能	力	ロータリードラム炉 223t/月 2基	
工期等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後2箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	8.0	7.5~8.5
	生物学的酸素要求量 (mg/L)	50	120
	化学的酸素要求量 (mg/L)	170	230
	浮遊物質 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	10	60
	りん含有量 (mg/L)	1	8
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	700	900
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		(2基分)2	(2基分)2

種	類	金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する廃ガス洗浄施設	
能	力	オイルミスト回収処理施設 20基	
工期等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後20箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度	7.0~8.0	7.0~8.5
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	50	120
	化学的酸素要求量 (mg/L)	170	230
	浮遊物質量 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	10	60
	りん含有量 (mg/L)	1	8
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	700	900
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		(20基分) 100	(20基分) 100

種	類	し尿処理施設	
能	力	750人槽、100m <sup>3</sup> /日	
工期等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後3箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	10
	化学的酸素要求量 (mg/L)	15	20
	浮遊物質量 (mg/L)	15	15
	窒素含有量 (mg/L)	8	20
	りん含有量 (mg/L)	0.05未満	0.1
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	2,000	3,000
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	2	3
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	70	100	

変更しようとする特定施設

種	類	金属製品製造業又は機械器具製造業の用に供する焼入れ施設
能	力	①連続浸炭炉 105 t/月 3基 120 t/月 5基 161 t/月 2基 ②バッチ炉 115 t/月 4基 ③ロータリードラム炉 100 t/月 3基 180 t/月 3基
工期	工事着手予定年月日	許可後
	工事完成予定年月日	①着手後4箇月、②着手後1箇月、③着手後2箇月

等	使用開始予定年月日	完成後	
	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	連続24時間使用	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	①②8.0 ③5.8~8.6	①②7.5~8.5 ③5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①②50 ③10	①②120 ③20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①②170 ③10	①②230 ③25
	浮遊物質量 (mg/L)	①②40 ③5	①②50 ③30
	窒素含有量 (mg/L)	①②10 ③14	①②60 ③22
	りん含有量 (mg/L)	①②1 ③0.05	①②8 ③0.1
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	①②700 ③1	①②900 ③2
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	①(変更前)0(変更後)1 ②(変更前)0(変更後)1 ③(変更前)90(変更後)33	①(変更前)0(変更後)1 ②(変更前)0(変更後)1 ③(変更前)90(変更後)33	

種	類	酸又はアルカリによる表面処理施設	
能	力	1,000 t/月	
工期等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後1箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間	10時間2交替、20時間/日	
排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	8.0	7.5~8.5
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	50	120
	化学的酸素要求量 (mg/L)	170	230
	浮遊物質量 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	-	-
	りん含有量 (mg/L)	-	-
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	700	900	
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)	(変更前)36(変更後)0	(変更前)36(変更後)0	

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	工業排水処理施設
能	力	100m <sup>3</sup> /日

汚水等の処理方式		凝集加圧浮上、生物処理、砂ろ過			
工期等	工事着手予定年月日	許可後			
	工事完成予定年月日	着手後3箇月			
	使用開始予定年月日	完成後			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		運転1時間、休止0.5時間の間欠使用 (夏季) 運転1時間、休止0.4時間の間欠使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前) 36 (変更後) 38	(変更前) 41 (変更後) 45	30	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	(変更前) 37 (変更後) 40	(変更前) 42 (変更後) 45	25	25
	浮遊物質 (mg/L)	18	26	15	15
	窒素含有量 (mg/L)	20	60	14	22
	りん含有量 (mg/L)	0.3	0.5	(変更前) 0.05 (変更後) 0.1	0.1
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	-	-	-	-
排出される汚水等の量 (m <sup>3</sup> /日)		(変更前) 1,611 (変更後) 1,464	(変更前) 1,896 (変更後) 1,644	(変更前) 1,611 (変更後) 1,464	(変更前) 1,896 (変更後) 1,644

(5) 排水の汚染状態及び量

区分		排水口 No. 1、2、3	
項目		通常	最大
排水の汚染状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	25
	浮遊物質 (mg/L)	5	30
	窒素含有量 (mg/L)	(変更前) 14 (変更後) 8	(変更前) 22 (変更後) 20
	りん含有量 (mg/L)	0.05	0.1
	大腸菌群数 (個/cm <sup>3</sup> )	2,000	3,000
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	1	2
排水の量 (m <sup>3</sup> /日)	(変更前) 1,577 (変更後) 1,552	1,582	

他に排水口が1箇所（雨水専用）ある。

(備考) 今回、特定施設の設置及び変更を行うが、一部既設特定施設の廃止、排水処理施設からの処理水の再利用及び冷却水量の削減を行うことにより、排水の汚染状態及び最大の量に変更はないが、通常量が減少する。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成25年4月30日から同年5月21日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

東かがわ市市民部環境衛生室